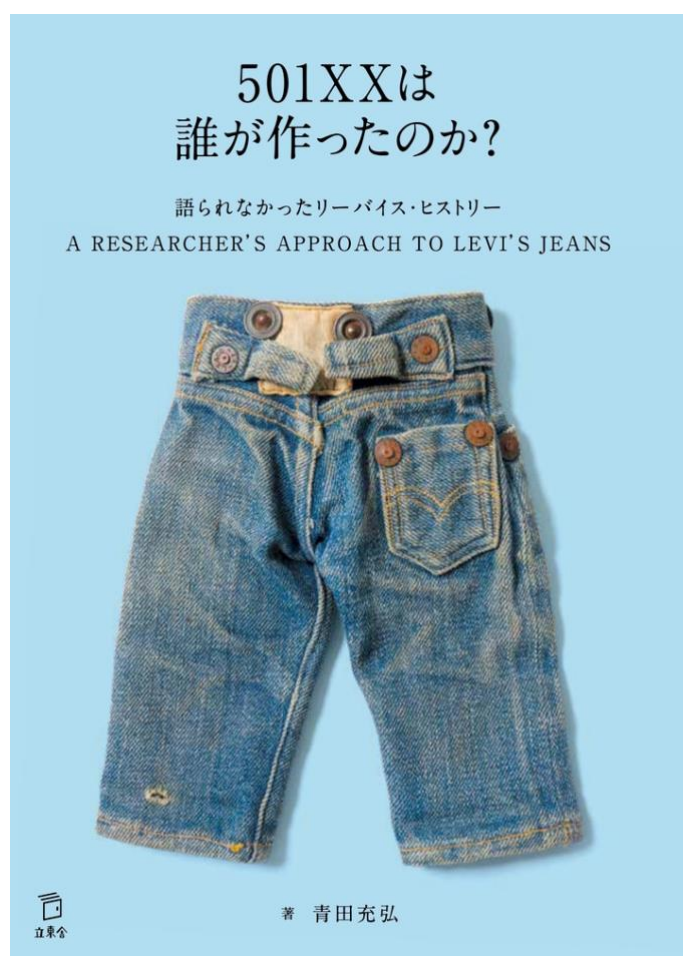


各 位

2018年3月9日  
株式会社リットーミュージック

1人のヴィンテージリサーチャーが史料から読み解いたリーバイスの研究書  
『501XXは誰が作ったのか？語られなかったリーバイス・ヒストリー』、本日発売



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、立東舎レーベルより、リーバイスの研究書『501XXは誰が作ったのか？ 語られなかったリーバイス・ヒストリー』（青田充弘 著）を2018年3月9日に発売します。

特許資料や当時の新聞広告／カタログなど、膨大な史料などを読み込み、“リーバイス”というブランドを調査／研究することで、日本ではあまり知られていなかった同社の姿を浮き彫りにしていくのが、本書となります。

ブルー・ジーンズの真の生みの親と言えるジェイコブ・デイヴィスや、501XX を現在の形へと改善したミルトン・グランボームなど、リーヴァイ・ストラウス以外に、ブランドの礎を作った男たちのストーリーや史料を正確に読み込み、現物を確認することで見つけたデテールの変遷。また、地震や戦争といった時代がブランドに及ぼした影響など、多角的な方向から、リーバイスというブランドの歴史を読み解いています。

世界で最も有名なジーンズ・ブランドを、さまざまな視点から徹底解剖した、これまでになかった1冊です。

## ■書誌情報

書籍：『501XX は誰が作ったのか？ 語られなかったリーバイス・ヒストリー』

定価：1,944 円（本体 1,800 円+税）

仕様：A5 判／272 ページ

発売：2018 年 3 月 9 日

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3117317416/>

## CONTENTS

INTRODUCTION：戦前のヴィンテージ・デニムが希少である理由

第1章（1829-1902）：LEVI STRAUSS サンフランシスコの発展に尽力したフィランソロピスト

第2章（1870-1885）：JACOBS DAVIS ブルー・ジーンズの真の生みの親

第3章（1885-1906）：JACOBS DAVIS リーバイス工場の発展、そしてサンフランシスコ大地震まで

第4章（1906-1922）：SIMON DAVIS 震災後のリーバイ社を支えたジェイコブの息子

第5章（1922-1941）：MILTON GRUNBAUM 501XX の改善を進めたキーパーソン

第6章（1942-1946）：WW II 第二次世界大戦下の物資統制

第7章（1947-1975）：JEANS 新生リーバイス。コレクター目線の私的研究  
ほか

## ■PROFILE

### 青田 充弘（あおた みつひろ）

青山学院大学大学院卒。専攻は化学。理工学修士。大手電子部品メーカーでの材料開発職時代に、飛行服に関するデータの集大成として『FULL GEAR』（2005年／絶版）を出版、2万円の自費出版本が完売したことで話題になる。2冊目の『ZIPPER GEAR』（2013年）では、史上初めてジッパーの年代 解読に成功、1890～1930年代のアメリカン・ジッパーに関する世界初の専門書となる。

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング □設立：1978年4月10日 □資本金：1億円 □決算期：3月31日 □従業員数：81名（2016年3月31日現在） □代表取締役：古森優 □事業内容：音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日にグループ創設25周年を迎えました。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報宣伝担当  
Tel: 03-6837-4728/ E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)